

「世界一」のランの花 同時に3種類咲きました！

＼ 年内いっぱい！お見逃しなく！ ＼

3種すべてが見ごろになるのは
2013年12月27日頃まで

世界でいちばん

古い！



世界最古のラン
ノイウィーディア・ボルニエンシス
Neuwiedia borneensis



ラン科でもっとも古く出現したグループで「ランのご先祖様」というべき種類です。白亜紀（約9000～8000万年前）には存在していたと推定されています。カリマンタン（ボルネオ）島原産で、栽培したものとしては世界初の開花となります。

熱帯雨林温室低地雨林室1階

世界でいちばん

長い！



世界最長の花をつけるラン
パフィオペディラム・サンテリアナム
Paphiopedilum sanderianum



ランに限らず世界でもっとも花の長い植物です。垂れ下がった2枚の花弁の長さを合わせると、180cmに達した記録があります。カリマンタン（ボルネオ）島原産のこの植物は1885年に発見されて以来、100年近くだれも見つけることができなかつたので、一時は存在自体がフィクションだったので、はないかと疑われていました。

熱帯雨林温室山地雨林室2階

世界でいちばん

大きい！



世界最大のラン
グラマトフィルム・スペキオスム
Grammatophyllum speciosum



世界でもっとも株の大きいランです。茎の長さは3メートルあまり、植物体の重さは1トンを超えることがあると言われます。東南アジアの熱帯雨林の木の上で育つこの植物は、自生地以外での開花が難しく、国内での開花例はわずかしかなかったため、当園ではことし2回目の開花となります。

水生植物温室

国立科学博物館 筑波実験植物園

〒305-0005 茨城県つくば市4-1-1

TEL: 029-851-5159 FAX: 029-853-8998

ホームページ: <http://www.tbg.kahaku.go.jp/>

開園時間: 9時～16時30分（入園は16時まで）

入園料: 一般300円 高校生以下・65歳以上は無料

予 告

筑波実験植物園
野生ランコレクション
厳選公開
2014
3.16(日)-23(日)

つくば
蘭展

